



レスポンシブル・ケアに関わる経営方針

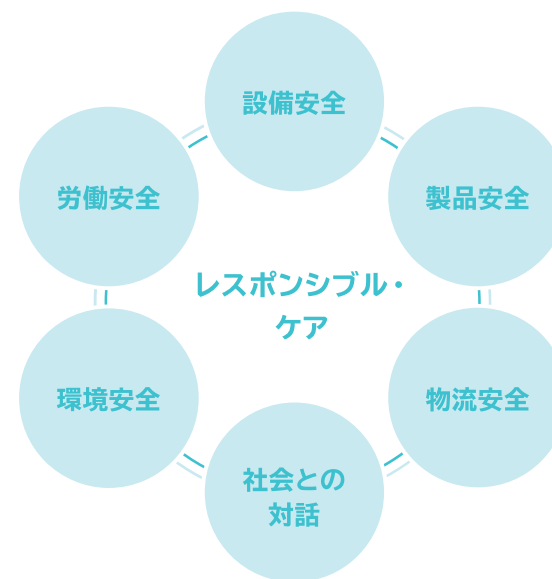
化学企業が社会の重要な一員として共生するには、すべての事業活動が、社会環境や自然環境と調和が図られ、社会から認識・評価され受容されるものでなければなりません。日油は、この基本認識のもと、グループに所属するすべての役員と従業員が遵守すべき方針として、「レスポンシブル・ケアに関わる経営方針」を定めて遵守し、社会から一層信頼さ

れる企業であるように努めています。

また、2014年には国際化学工業協会協議会が提唱する「レスポンシブル・ケア世界憲章」に署名し、その支持とRC活動の国内外での実践を表明しました。

5つの安全

日油グループでは、RC活動を、①環境安全 ②労働安全 ③設備安全 ④製品安全 ⑤物流安全 —— の「5つの安全」に分類し、毎年、事業所ごとに重点実施項目を設定し、具体的な活動を実践しています。また、5つの安全に加えて、「社会との対話」についても活動しています。



レスポンシブル・ケアに関わる経営方針

日油は、顧客・地域住民・従業員に対する安全と健康の確保のため、また、環境の保全ならびに生態系および資源の保護のために、レスポンシブル・ケア（責任ある配慮）をもって全ての事業活動を行うことを環境安全、製品安全、設備安全、物流安全および労働安全の5つの安全に関わる経営方針とする。

日油および関係会社の全ての役員ならびに従業員は、

- (1) 社会環境や自然環境に対する十分な安全配慮を持ち、
- (2) 適切な自主管理と緊密な業務連携のもとに、
- (3) 信頼性の高い安全性評価と関連法規の遵守により、
- (4) 製品の開発から製造・流通・使用を経て、最終の廃棄に至るまでの全てのプロセスにおける環境・安全および健康に及ぼす影響を最小化するよう努めなければならない。

(2001年9月 改正)

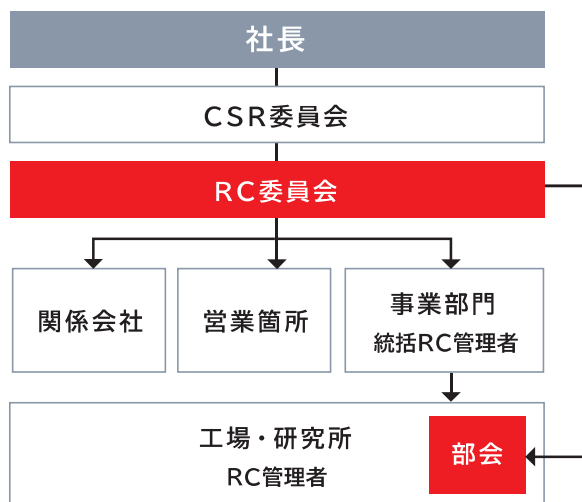


RC推進組織

RC委員会は、技術本部長（取締役兼常務執行役員）を委員長とし、他14名の委員（事業部門長、スタッフ部門長および事業所長）から構成されます。

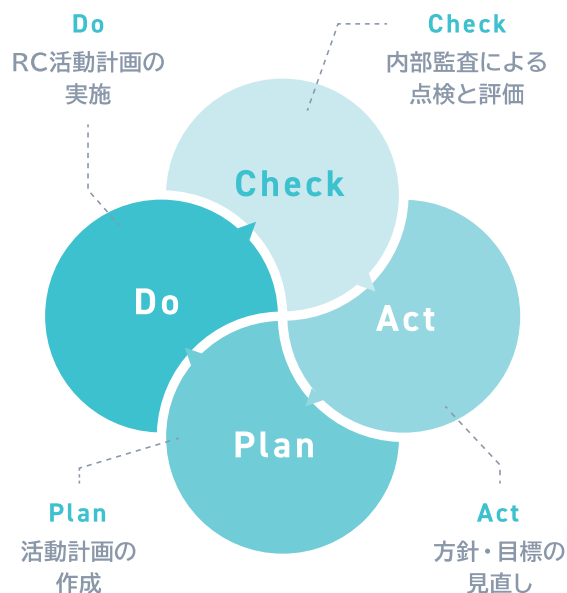
RC委員会の決定は、即時、グループ方針として周知徹底され、社長から委嘱を受けた機関として執行機能を備えています。また、事業部門に統括RC管理者を、工場・研究所にRC管理者をそれぞれ任命し、RC目標の具体的な展開を図っています。

RC推進組織体制図



RC活動の展開フロー

RC活動は、CAPDo（Check・Act・Plan・Do）のサイクルを確実に回すことで展開しています。



なお、要改善事案は半年後の次回監査時に対処状況をフォローアップし、処置の完了を確認します。

内部監査の状況

RC活動においては、内部監査によって活動の有効性を高めることが重要です。

自主的な点検活動を強化してRC活動を推進するため、日油全工場については1998年度から、製造部門を有する国内外子会社については2005年度から「RC監査」を実施してきました。

2022年度は、コロナ禍の影響も減少し、コロナ前同様に海外も含めた日油グループ全体を計画的に実施監査しています。

監査では日油グループで毎年設定しているRC活動目標に対する進捗を確認するとともに、毎回共通の重点テーマを設定し、深掘りすることで各事業所の5つの安全活動のスパイラルアップに取り組んでいます。

直近の重点監査項目は右表の通りです。

内部監査の実施状況

年度	監査時の重点テーマ
2018年度上期	<ul style="list-style-type: none"> ● 過去に発生した労働災害の対策内容 ● 水平展開の再確認
2018年度下期	<ul style="list-style-type: none"> ● 規定・マニュアル類の理解度向上施策の確認
2019年度上期	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境設備の維持管理状況の確認 ● SDS管理状況の確認
2019年度下期	<ul style="list-style-type: none"> ● 危険物納入時の安全確認 ● 特化物物質管理状況の確認
2020年度上期	<ul style="list-style-type: none"> ● 地震・津波に対する対応状況の確認 ● PCB廃棄物の処理状況の確認
2020年度下期	<ul style="list-style-type: none"> ● 可動体に対する安全対策の確認 ● 法令変更に関する監視状況の確認
2021年度上期	<ul style="list-style-type: none"> ● ホースの適切な使用 ● 有機則・特化則管理状況の確認
2021年度下期	<ul style="list-style-type: none"> ● 保護具の適切な決定と使用管理状況 ● エネルギー管理状況の確認
2022年度上期	<ul style="list-style-type: none"> ● 化管法改正について ● CO₂削減施策の確認 ● 可搬式設備の安全性確認
2022年度下期	<ul style="list-style-type: none"> ● セーフティアセスメント実施確認 ● CO₂削減施策の進捗確認